

開高健がコピーライターになるまでの足取り

- 1946年 16歳 (牧羊子が壽屋に入社する。)
- 1948年 18歳 旧制大阪高等学校文科甲類に入学する。
- 1949年 19歳 新制大阪市立大学法文学部法学科に入学する。
文芸部に入部する。
- 1950年 20歳 『印象生活』を「市大文藝」に発表する。
谷沢永一主宰「えんぴつ」同人となる。
『VIKING』合評会に参加し、島尾敏雄と知り合う。
- 1951年 21歳 「えんぴつ」16号、17号にルイ・アラゴンの訳詩を発表する。
『あかでみあ めらんこりあ』を発表する。
牧羊子宅で同棲を始める。
- 1952年 22歳 「文学室」にルイ・アラゴンの訳詩を掲載する。
長女道子が誕生する。
富士正晴主宰「VILLON」同人となる。
- 1953年 23歳 春に大阪市大を卒業できず、学生のまま北尾書店に入社する。
牧羊子との婚姻を届け出る。
『VILLON』にリナ・ケティ、ダミアのシャンソンの訳詩を掲載する。
牧羊子が壽屋の佐治敬三専務に開高作のコピーを売り込み、
採用される。生涯初めての原稿料を受け取る。
12月に大阪市大を卒業する。
- 1954年 24歳 壽屋入社、宣伝部意匠課に配属される。
PR誌「発展」の編集を担当する。
同僚・坂根進の勧めによりラジオ広告、新聞・雑誌広告のコピーを
書き始める。
- 1955年 25歳 労働組合の教宣委員長として組合機関紙「スクラム」を創刊し、
編集長を務める。
- 1956年 26歳 宣伝部長山崎隆夫の指名により柳原良平とのコンビを結成し、
トリスウイスキー新聞広告の担当コピーライターとなる。
PR誌「洋酒天国」を創刊、編集・発行人となる。
東京支店に転勤となり、杉並区向井町の社宅に転居する。
- 1957年 27歳 丸善での立ち読みを経て『パニック』を「新日本文学」に発表する。

コピーライター開高健が「熟成」してゆく足取り

- 1958年 28歳 『裸の王様』で第38回芥川賞を受賞する。
壽屋を退職し、嘱託となる。（「二足のわらじ」生活）
杉並区矢頭町に転居する。
- 1959年 29歳 初めての長篇『日本三文オペラ』を発表する。
- 1960年 30歳 日本文学代表団の一員として中国を訪問する。
招待を受けてルーマニア、チェコスロバキア、ポーランドを巡り、
パリを経て帰国する。
- 1961年 31歳 アイヒマン裁判傍聴のためにエルサレムへ、アテネ、パリを巡る。
ソ連からベルリン経由でパリへ。サルトルと会見する。
- 1962年 32歳 ビアライゼに参加し、北欧、西ドイツへ行く。
佐治敬三と二人で、パリのランデヴー
- 1963年 33歳 サントリー嘱託を退職する。
週刊朝日にルポルタージュ『日本人の遊び場』を連載する。
- 1964年 34歳 サン・アドの設立に参加する。
週刊朝日にルポルタージュ『ずばり東京』を連載する。
朝日新聞社臨時特派員として南ベトナムに出発する。
- 1965年 35歳 最前線取材を経て南ベトナムから帰国する。
『ベトナム戦記』を発表する。
「ベトナムに平和を！」市民文化団体の呼びかけ人になる。
- 1966年 36歳 朝日ジャーナルに『渚から来るもの』を連載する。
- 1967年 37歳 ジョーン・バエズを招いたベトナム反戦集会に参加する。
- 1968年 38歳 『輝ける闇』を発表する。
文藝春秋の臨時特派員として動乱のパリを取材する。
東西ドイツ、ベトナムを経て帰国する。
『私の釣魚大全』のための取材旅行を行なう。

● 旗日にはきつと日の丸かかげましょう

T421

“ウイスキー”といわずに
“トリス”とご指名下さい

ウイスキーもピンから
キリまで、浜の真砂ほ
どありますが、その中
でホントに うまくて
やすく、気持ちよく酔え
るのはトリスです。
お求めのときはただ一
言トリスとおっしゃっ
て下さい



サントリー 姉妹品

トリスウイスキー

徳用大瓶 640cc入 340円

外に、デルクス 720cc入 430円 • ポケット版 182cc入 125円

酒の常識

1955. 2

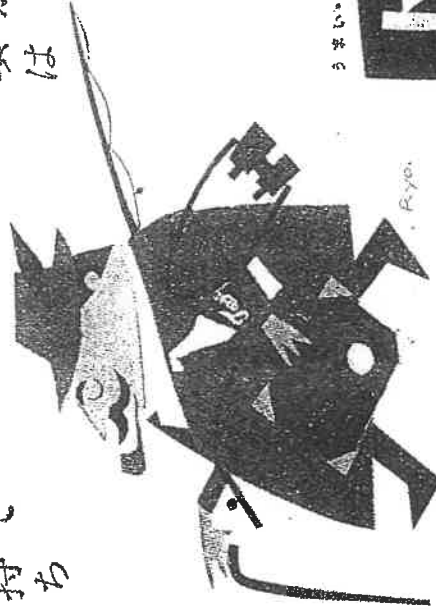
洋酒の権威

一日、二日
でかけて
みたい

ただ
胸張って
トリス持ち

嬉しい頃は
知らせが
もみじの

いらな
地図も
磁石も



特選洋酒



カメフラシ
125円

特選洋酒



カメフラシ
840円

さ っ ぱ い っ ぱ い

カメフラシが5000台出る洋酒祭参加
期 間・本年まで。昭和30年1月27日酒祭
特 選・トリスのほか、夜星の特選なら向で
掛せん。トリスには多枚、小瓶には1枚。
カメフラシ・ニユー・キヤン・V.V. 500名の特選、夜星
カメフラシ4000台、当せんもれの券40枚
で特選洋酒祭参加を満す。



トリスウ井スキー

楽しい酒場を
開業では「文化放送」を通じて毎日第10時前分からは「ハイライト」を
放送しています。スロージョー、クワンの特選本は「ハイライト」を
楽しんでください。

1956.11



スキーにはウスキーを

"We ski with whisky"

.....といわれるほどアチラでも、スキーにウスキーは欠かせぬものとされています。一洗りの後、唇を口にくんで味わうトリスは特別です。不時の救急用としても重宝です。

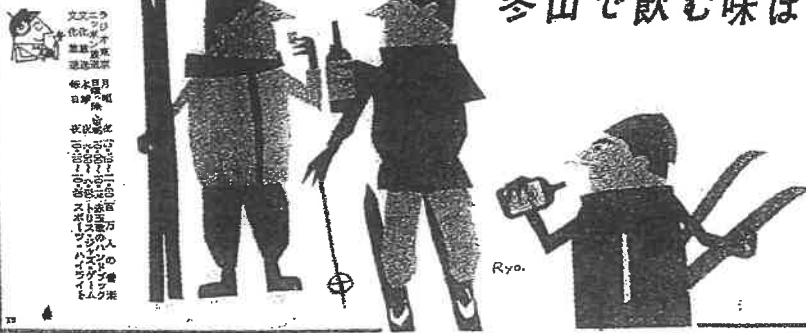


トリスウ井スキー

サントリー純粋品・5まい やすい・ポケット版 125円・徳用大瓶 340円

洋酒の神童

1957.1



冬山で飲む味は、またひとしおです!

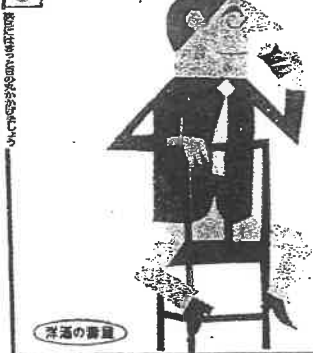
.....スキーにウスキーは欠かせぬものとされています。新雪を口にくんで味わうまさにもあることながら、凍さしの際、不時の救急用にも重宝です。便利なポケット版もあります。



トリスウ井スキー

サントリー純粋品・5まい やすい・徳用大瓶 340円・ポケット版 125円

1957.2



トリスウ井スキー

徳用大瓶 340円 ポケット版 125円

それから
歯ぐきにしませて
ノクを楽しみ
さいごにグツと
ノドで
きめを
当ってみる

まず鼻で
香りを

つぎに舌で
まろみを

ウスキー通は
こうして飲む



日本酒とウスキーの相性は、
日本酒の旨味とウスキーの
爽快感が、お互いの良さを
引き出し、最高の飲み物に
仕上がります。

洋酒の神童

1957.3



トリスウ井スキー

サントリー純粋品 徳用大瓶 340円・ポケット版 125円

洋酒の神童

観戦のスタンドに
ゲーム後の乾杯に
トリスをぜひ!



そうです、クリーン
ヒットを飛ばした
あの味です



グツとノドをこす
楽しさ、爽快さ:



いよいよトリスの
うまい季節です



いよいよスポーツ
シーズンを

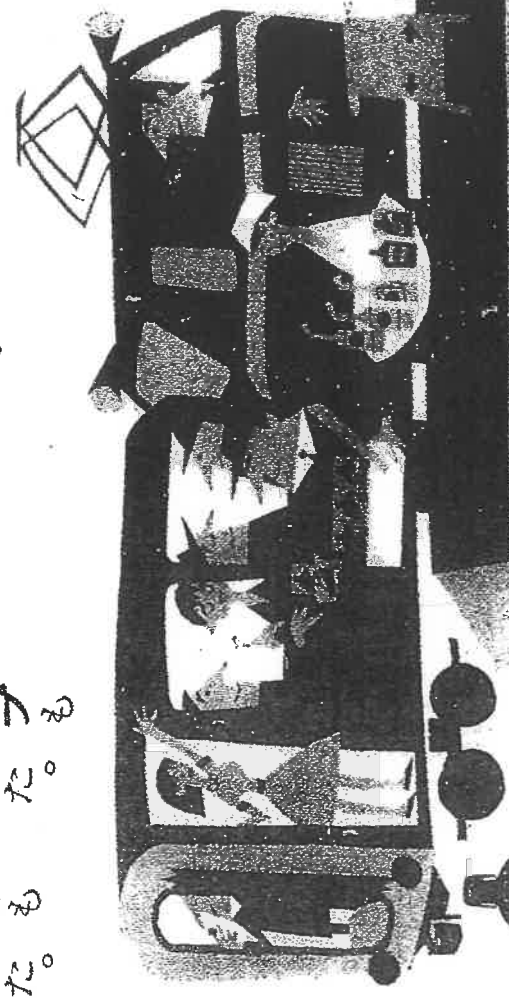
1957.4

原日になさって日目のウイスキー

キップも
買った。
座席も
とった。

そこで窓からグッとのりだし
"トリスウー!"
"アカダマア!"

そう、ゴールドテン・
ウイークは、まさに
その声からはじまる
のです。



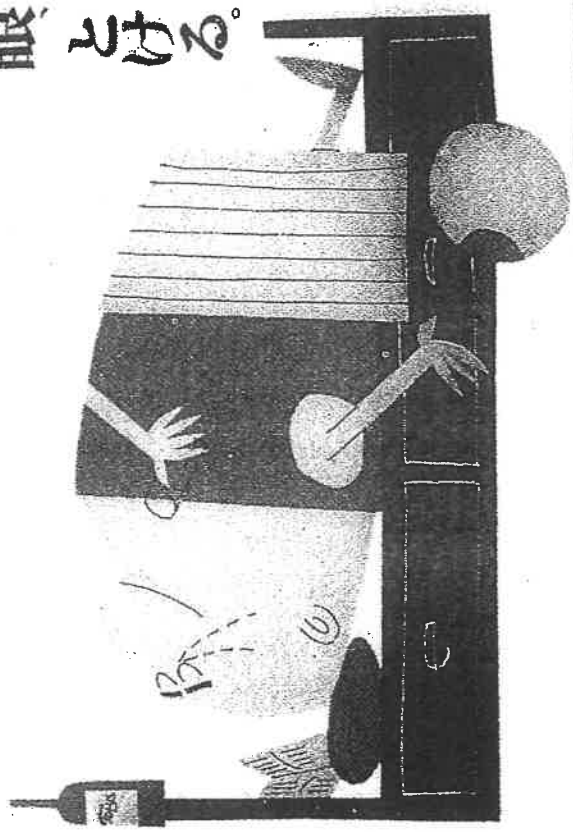
トリス特用大瓶 330円・赤玉ポートワイン・ホワイトワイン どちらも 205円
120円
行楽には便利なホケケット瓶をノ

トリスウイスキー

赤玉ポートワイン

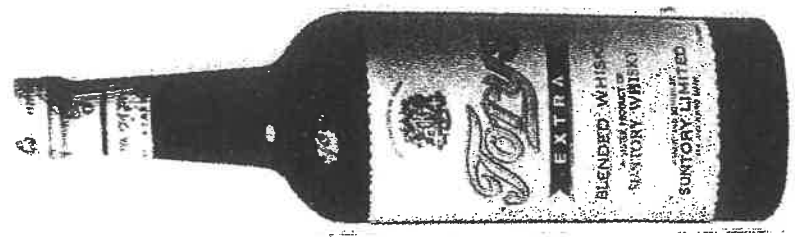
1958.4

夜、来たる。
 才、寝る。
 寝酒、飲む。
 眼、とける。



トリス

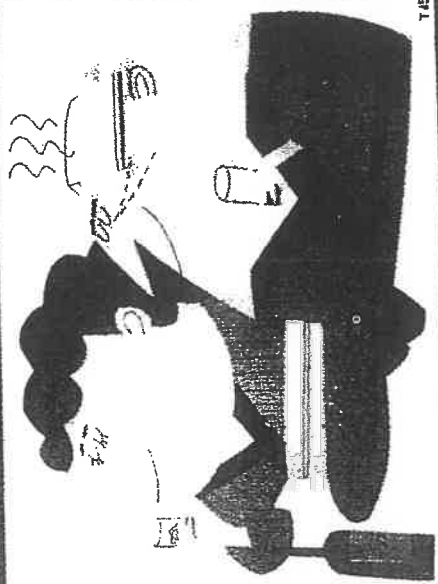
- 大瓶 3300円
- エクストラ 3300円
- ボケット瓶 1300円



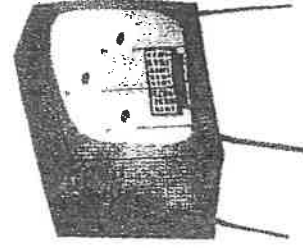
サントリー株式会社

1964.6

1964.10



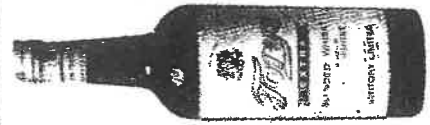
T15



みんな山を見る
 オレ川を見る
 みんな東京に集る
 オレ旅に出る
 テレビで観る
 トリス飲む

●東京の山と川をテレビで観る

トリス



●東京の山と川をテレビで観る

中ノノリ一株式会社

ニユーTORYS
ノンダカ?
ウマクテ「ツカレナイ
アスノマス」コイ
ワイフOK

ニユーTORYS
ノンダカ?
ウマクテ「ツカレナイ
アスノマス」コイ
ワイフOK

ニユーTORYS
ノンダカ?
ウマクテ「ツカレナイ
アスノマス」コイ
ワイフOK

1965.8

アキカゼ 「ファイタ」コオロギ ナイタ
グ ラスモ「ファイタ」TORYS「ノロック
マス」マス「サエル」マト「マツ」デ「ロイ

アキカゼ 「ファイタ」コオロギ ナイタ
グ ラスモ「ファイタ」TORYS「ノロック
マス」マス「サエル」マト「マツ」デ「ロイ

1965.9

「ゴケシ」ロン「ヲシ」ユクス」
「ソフト」デ 「パン」チアル「TORYS」オクル」
「ロック」デ 「オノ」ミ「イイ」ナイ「イナ

「ゴケシ」ロン「ヲシ」ユクス」
「ソフト」デ 「パン」チアル「TORYS」オクル」
「ロック」デ 「オノ」ミ「イイ」ナイ「イナ

1965.10

カエロ「カエロ」オウチヘ「カエロ」オ
ウチニ「ヤブ」ツクトニ「ニュー」トリス」
「ソフト」ナ「コク」デ 「メモ」サメル」オレ
モヤル「カラ」キ「ミ」モヤレ

カエロ「カエロ」オウチヘ「カエロ」オ
ウチニ「ヤブ」ツクトニ「ニュー」トリス」
「ソフト」ナ「コク」デ 「メモ」サメル」オレ
モヤル「カラ」キ「ミ」モヤレ

1965.11

シンシンの夜は
チクチク飲んで

オレはオレに

優しくしてやる

そうすることに

してある

チクチクとナ

トリスでナ



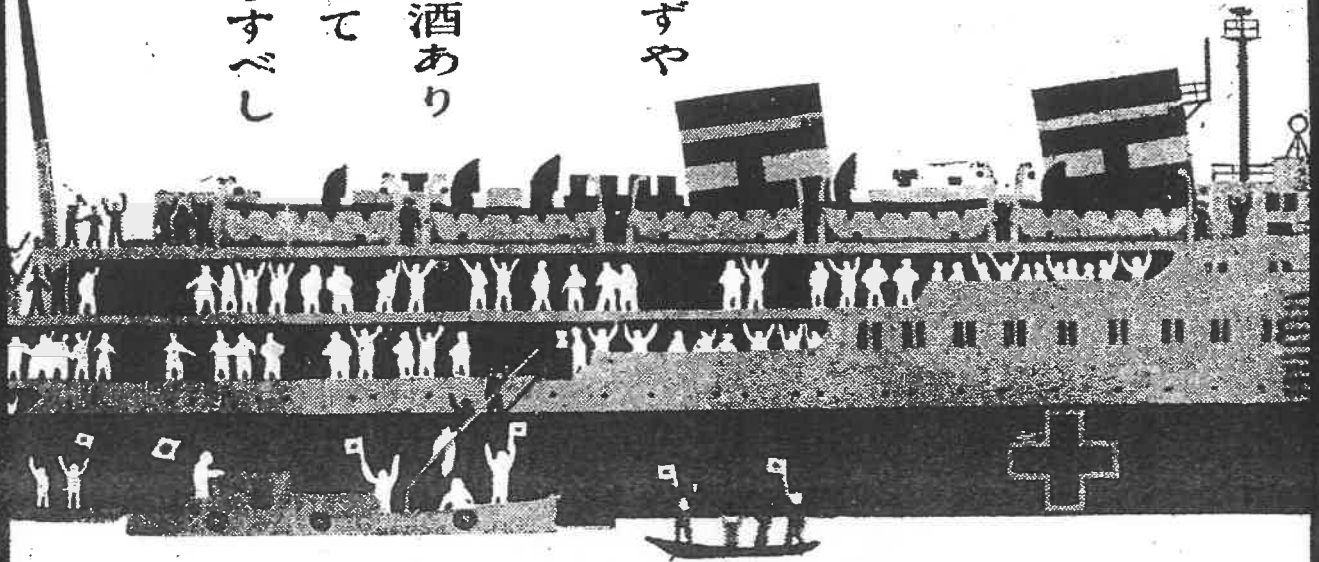
トリス
大瓶 750ml 3400円
専用瓶 400ml 2100円

うまいやないん——サントリ—株式会社

1967.1

旗日にはきつと日の光かかげましょう

友あり
中共より
帰る
また
楽しからずや
われに
国産の美酒あり
共にくみて
酔い泣きすべし



サントリー姉妹品

トリス ウ井スキー



840cc入大瓶
340円



ポケット瓶
125円

お祝い事にはいつも壽屋の洋酒

洋酒の壽屋

全国どこの酒店・食品店にもございます